

地図帳の使い方、知っていますか？

社会科の授業では、都市の位置を調べたり、地形名を調べたりするなど、地図帳を活用した学習が行われます。そこで、今回は地図帳を使って、ある場所を調べる方法を確認しましょう。

《例》 シャンハイ（上海）の場所を調べたい。

- 手順 ①さくいんの「世界の部」でシャンハイ（上海）の【シ】を見つける。
②シャンハイ（上海）の右側に書いてある「24 K5S」という文字に注目する。
③これは、「 24 K 5 S 」を表す。
- | | | | |
|------|------|------|----------|
| ↓ | ↓ | ↓ | ↓ |
| ページ数 | 縦の位置 | 横の位置 | South（南） |

☆ つまり、シャンハイ（上海）の場所を図に示すと…

		北				
		I	J	K	L	M
	1					
	2					
西	3					東
	4					
	5					
				南		

上の図の赤い範囲の中にあるということになります。

この方法を使って、次の(1)～(5)の場所を地図帳で探してみましょう。

答え合わせは、授業再開日に行います。ぜひ挑戦してみてください。

(1) ニューヨーク

(2) バンコク

(3) ティグリス川

(4) あいづわかまつ 会津若松市

(5) 那珂川町(栃木)

《ヒント!》

・記号右端の「N」は何を表すのかな？

→ North(北)を表します。

・日本の地名を調べるためには、さくいんのどこを見ればいいのか？

→ 日本の部を見ましょう。

・「3-4」のような場合はどうすればいいのか？

→ 3と4の間にあります。